

ミニディスクロージャー誌

第86期 営業の中間ご報告

平成21年4月1日から平成21年9月30日まで

地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行



あなたのまちの

筑邦銀行

地域に根差し お客さまに選ばれ続ける銀行

皆さま方には、平素より筑邦銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、当行の平成21年度中間期の業績と現況などについてご説明した「ミニディスクロージャー誌／第86期営業の中間ご報告」を作成いたしました。本誌を通じて、私どもに対するご理解をより深めていただければ幸いに存じます。

当中間期の経済情勢は、世界的な経済対策による海外需要の回復や在庫調整の進展により、最悪期を脱して生産や輸出が増加に転じましたが、経済活動は依然として低水準であり雇用情勢は引き続き悪化するなど、景気の先行きは不透明な状況にありました。

こうしたなか、当行は「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」を目指し、平成21年4月より平成24年3月までを期間とする「中期経営計画2009」に取り組んでおります。本計画では3つの基本方針「人間力の育成」「経営課題対応力の強化」「現場実践力の向上」のもと、収益力を一層強化することで、健全性

の更なる向上をはかり、より質の高い金融サービスのご提供に努めてまいります。

あわせて、リスク管理態勢の一層の強化やコンプライアンスの徹底など内部管理態勢の充実強化に全力で取り組んでおります。また、次期勘定系システム「BankVision」は予定どおり平成22年1月の稼働を目指しております。

引き続き一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月



頭 取 佐藤 清一郎

目次

ごあいさつ……………	1	商品／サービスのご案内……………	11
経営方針……………	2	トピックス……………	14
決算の概況……………	3	お客さまへの大切なお知らせ……………	15
当行の健全性……………	5	顧客保護等管理方針……………	16
地域経済・地域社会への貢献……………	7	店舗／店舗外自動サービスコーナーのご案内……………	17
皆さまとのお取引状況(融資)……………	7	財務のご報告……………	19
皆さまとのお取引状況(預金・預り資産)……………	8	役員／株式の状況……………	21
地域金融機関としての役割……………	9	株式のご案内……………	22
地域への各種支援活動の状況……………	10		

筑邦銀行のプロフィール (平成21年9月30日現在)

設 立	昭和27年12月23日
総 資 産	6,034億円
預金・譲渡性預金	5,556億円
貸 出 金	3,820億円
資 本 金	80億円
株 主 数	3,133名
従 業 員 数	670名
店 舗 数	42か店

基本理念

「地域社会へのご奉仕」

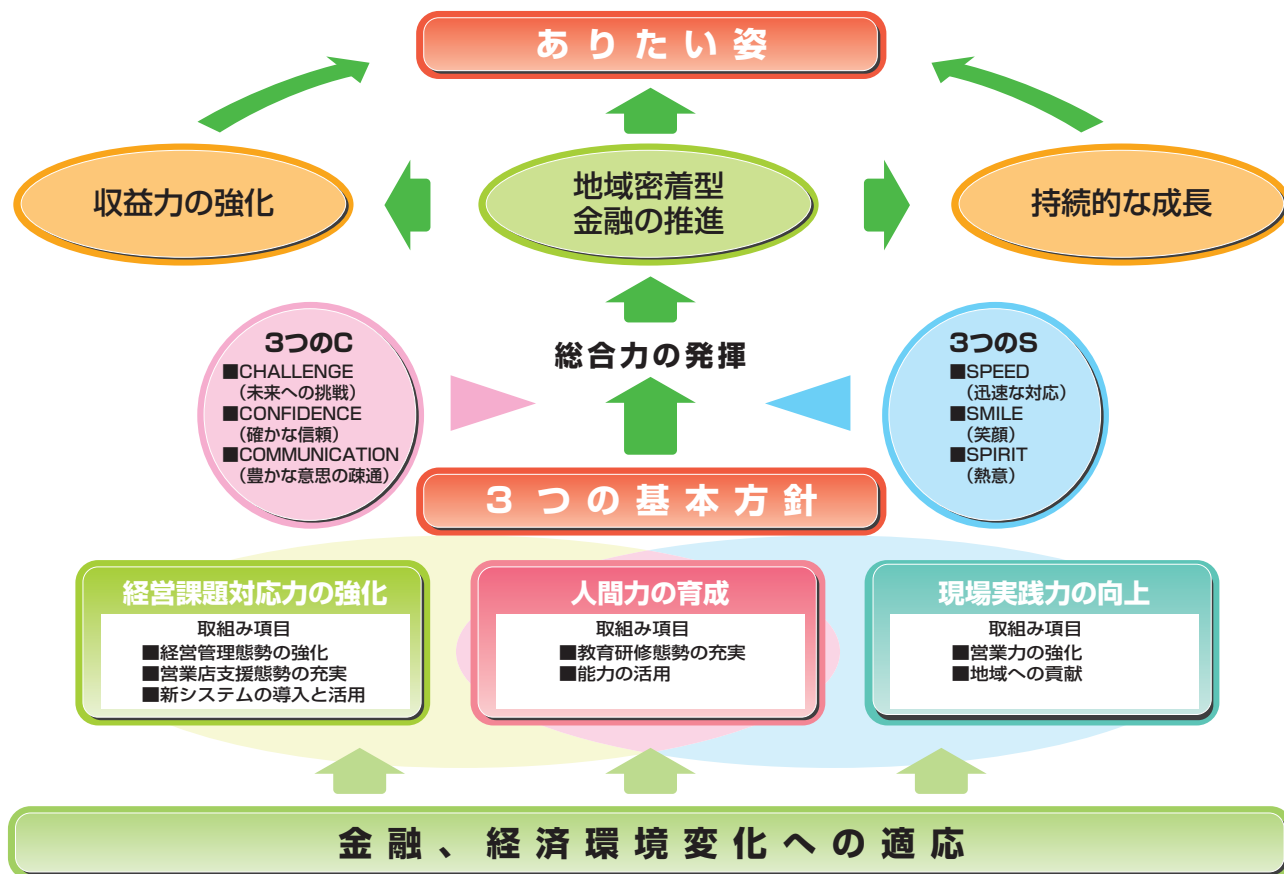
当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持してまいります。

中期経営計画2009

(2009年4月～2012年3月)

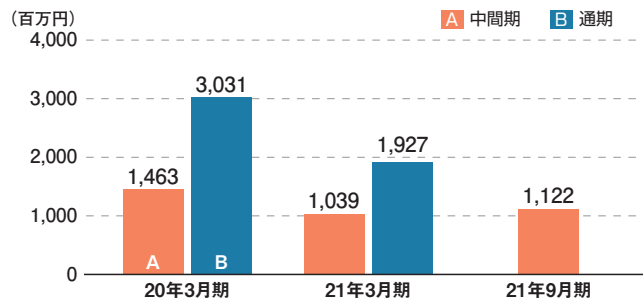
ありたい姿 ▶ 「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」

..... 中期経営計画の全体スキーム

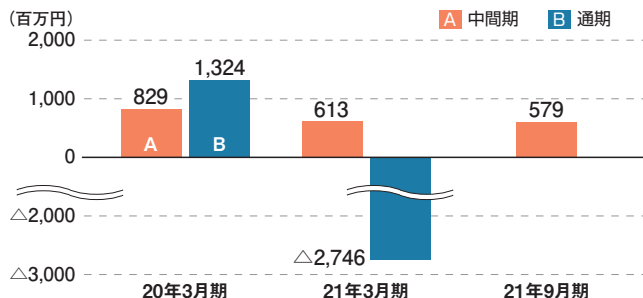


損益

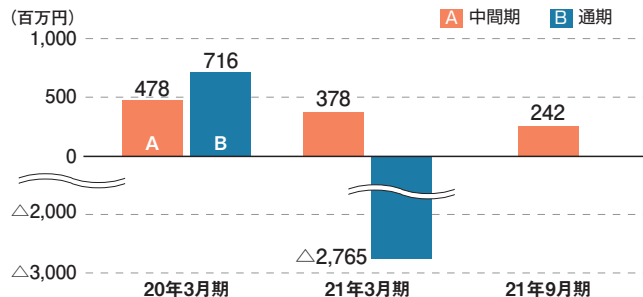
業務純益(単体)



経常利益(単体)



中間(当期)純利益(単体)



用語解説

- 1. 業務純益とは** 銀行の利益を見る上での重要な指標で、預金・貸出金等銀行本来の業務から生まれた利益。一般企業の「営業利益」に相当します。
- 2. 経常利益とは** 業務純益に貸出金償却等の臨時損益を加減算したものです。
- 3. 当期純利益とは** 経常利益に特別損益と税金等を加減算したもので、銀行が事業年度中に得た最終利益です。

業務純益

業務純益は、資金運用利回りの低下により資金運用収益が減少したものの、国債等債券の償却負担がなくなったこと等から、前年同期比83百万円増益の11億22百万円となりました。

経常利益

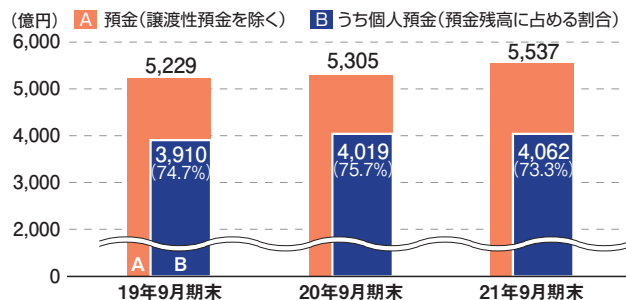
経常利益は、不良債権処理額や株式等償却が増加したこと等から、前年同期比34百万円減益の5億79百万円となりました。

中間(当期)純利益

中間純利益は、経常利益が減益となったことに加え、法人税等の負担割合が増加したことから、前年同期比1億36百万円減益の2億42百万円となりました。

資産・負債

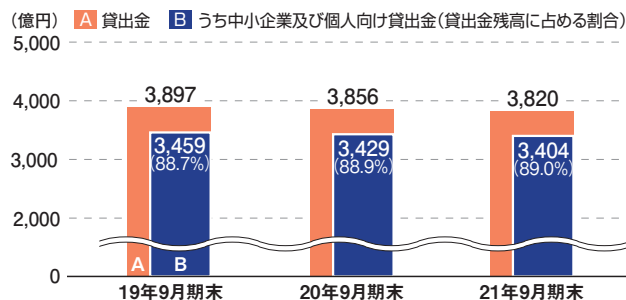
預金残高の推移(単体)



預金

預金は、個人預金が順調に増加したことなどから、前年同期末比232億円増加して5,537億円となりました。

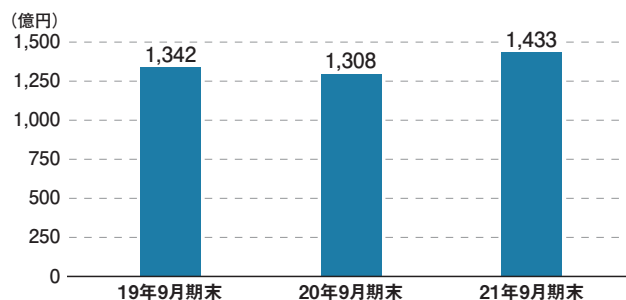
貸出金残高の推移(単体)



貸出金

貸出金は、地元企業を中心とした新規取引の拡大や個人のお客さまの住宅ローンをはじめとした資金ニーズにお応えするため積極的な営業活動に努めました。前年同期末比36億円減少して3,820億円となりました。

有価証券残高の推移(単体)

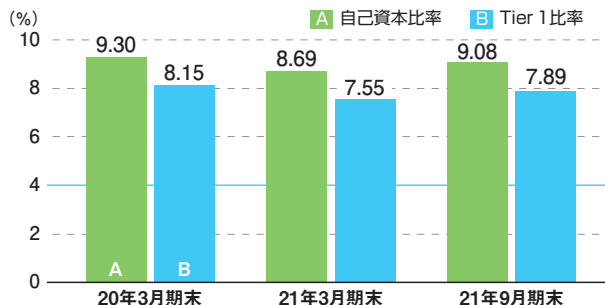


有価証券

有価証券は、引き続き資金調達が好調であったため、国債等の債券を中心に投資を行ったことから、前年同期末比125億円増加して1,433億円となりました。

自己資本比率 **9.08%** 国内基準（4%以上）を大きく上回っています。

自己資本比率・Tier 1比率(単体)



平成21年9月期末の自己資本比率は、平成21年3月期末比0.39ポイント上昇して9.08%となり、最低所要自己資本比率（国内基準）の4%を十分に上回る水準を維持しています。また、健全性を見る上で特に重要だといわれているTier1比率（中核的自己資本比率）も7.89%と十分な水準にあります。

用語解説

- 1.自己資本比率とは** 銀行の貸出等のリスク資産等（リスク・アセット等）に対する自己資本額の割合です。一般的にこの比率が高いほどリスク等に対する備えが充実していることを示すため、銀行の健全性を表す重要指標の一つになっています。なお、当行のように海外に営業拠点を持たない銀行は、国内基準（4%）を維持することが義務づけられています。
- 2.Tier1比率とは** 資本金や利益剰余金などの基本的項目（Tier1）のみから算出される自己資本比率です。

格付け **A－** 安全性について高い評価を受けています。

当行は、格付けについて公正で権威ある日本格付研究所からA－格付を取得しており、安全性について高い評価を受けております。（平成21年4月22日現在）

用語解説

- 格付けとは** 一般的に企業が発行する債券や銀行預金の元金・利息支払いの安全度を示す指標で、このランクが上位に位置するほど安全性が高いとされています。
※ A から B までの格付け記号には同一等級内での相対的位置を示すものとしてプラス（+）やマイナス（-）の符号による区分があり、一般的に B B B（-）以上が「投資適格等級」といわれています。

有価証券評価損益

有価証券(その他有価証券で時価のあるもの)の評価損益(単体)
(単位:百万円)

平成21年9月30日	評価損益	評価益	評価損
株式	2,143	2,682	538
債券	△306	445	752
外国証券	△677	416	1,094
その他	△28	27	56
合計	1,130	3,571	2,441

有価証券評価損益（その他有価証券で時価のあるもの）は、評価益が35億71百万円、評価損が24億41百万円となり、評価益と評価損を通算した評価益は11億30百万円となりました。

用語解説

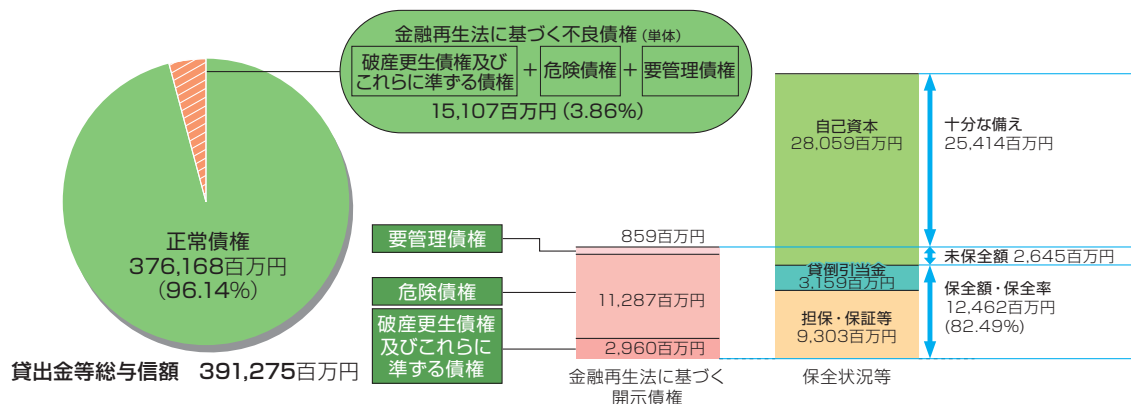
- 有価証券評価損益とは** 有価証券の簿価と基準日現在の時価との差額を評価損益といい、この評価損益は、有価証券を時価で売却した場合に発生が見込まれる損益といえます。一般的には含み益や含み損といわれることもあります。

不良債権 3.86%

金融再生法に基づく貸出金等の総与信額は3,912億75百万円となり、そのうち回収に懸念のない正常債権は3,761億68百万円で96.14%を占めております。

一方、不良債権は151億7百万円（総与信の3.86%）となり、前年同期末の198億12百万円（総与信の5.02%）に比べ47億5百万円減少しました。また、この不良債権の82.49%（124億62百万円）は、担保・保証等や引当金で保全されています。残りの26億45百万円につきましては、お取引先の経営状態から直ちに引当を要するものではありませんが、仮に貸倒が発生したとしても、当行の自己資本比率算定上の自己資本総額（Tier1 + Tier2）は280億59百万円あり備えは十分で、当行の財務内容の健全性をご理解いただけるものと存じます。

今後も皆さま方の資金需要にお応えしながらも、審査・信用リスク管理を徹底して、貸出債権等の健全性確保に努めてまいります。



●金融再生法開示債権の保全状況（単体）

単位：百万円

平成21年9月30日	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	合計
開示債権額 (A)	2,960	11,287	859	15,107
担保・保証等による保全額 (B)	2,567	6,474	261	9,303
対象債権に対する貸倒引当金 (C)	393	2,633	132	3,159
保全額 (D) = (B) + (C)	2,960	9,108	393	12,462
開示額に対する保全率 $\frac{(D)}{(A)}$	100.00%	80.69%	45.84%	82.49%
担保・保証等による保全がない額 (E) = (A) - (B)	393	4,812	597	5,803
引当率 $\frac{(C)}{(E)}$	100.00%	54.72%	22.14%	54.43%

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

用語解説

1.破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは

破産、会社更生、再生手続等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。

2.危険債権とは

債務者が経営破綻の状況には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権。

3.要管理債権とは

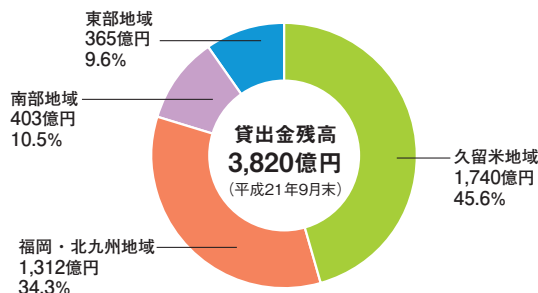
3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

4.正常債権とは

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記1から3までに掲げる債権以外のものに区分される債権。

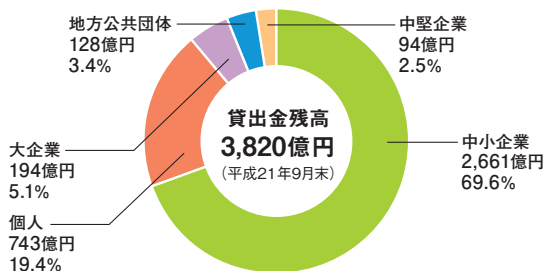
皆さまとお取引状況〈融資〉

地域別貸出金残高、構成比率



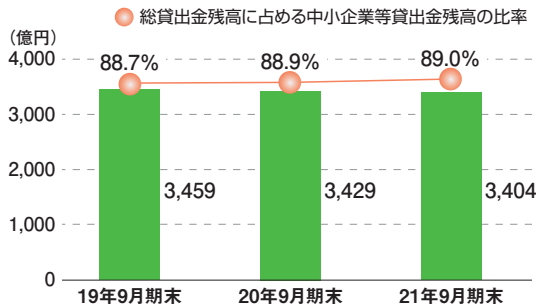
当行が地域のお客さまからお預かりした大切な預金は、そのほとんどを地域の企業や個人の方々への貸出に向けており、「地域の資金は地域のために」という当行設立の趣旨を堅持し、地域金融機関の使命を果たしております。

中小企業等貸出金残高、構成比率



当行は創業時より地域の中小企業や個人の方を中心とした貸出を行っており、今後もこの方針を変更することなく、お客さまのニーズを的確につかみ、必要とされる資金・金融サービス・各種金融情報をタイムリーに提供してまいります。

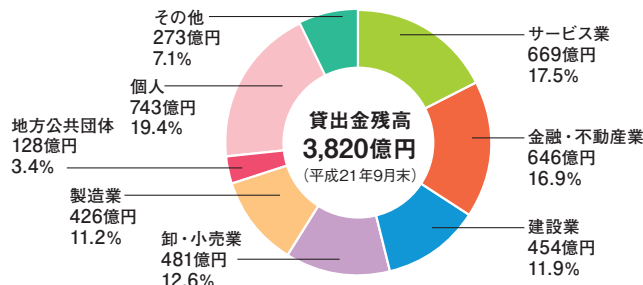
中小企業等貸出金残高、比率の推移



中小企業等貸出金残高、比率の推移

中小企業および個人の方々に対する貸出金の残高は、前年同期末比25億円減少し、3,404億円となりました。総貸出金残高に占める中小企業等貸出金残高の割合は、89.0%（中小企業69.6%、個人19.4%）と引き続き高い割合を維持しています。

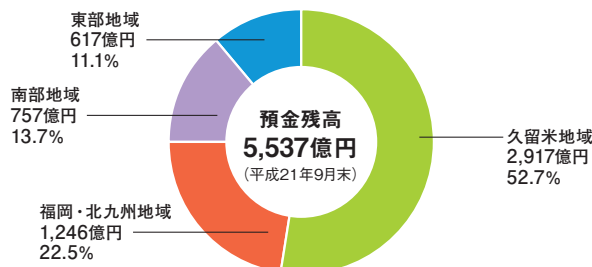
業種別貸出金残高、構成比率



当行は、リスク管理の面等から地方公共団体や個人以外では特定の業種に偏ることなく各業種にバランス良く貸出を行っております。

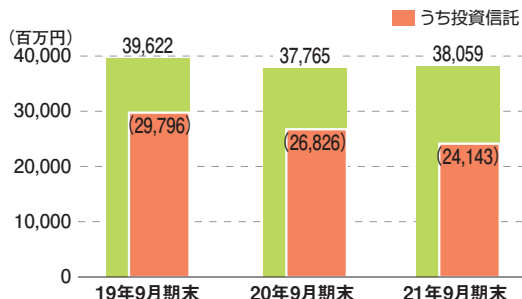
皆さまとお取引状況〈預金・預り資産〉

地域別預金残高、構成比率



当行は、地域に根差した金融機関として、創立以来地域の皆さまからのご信頼をいただき、預金は個人預金を中心に順調に増加しております。今後もお客さまのニーズにあった魅力ある金融商品の提供に努めてまいります。

個人預り資産残高の推移



個人預り資産残高

当行は、お客さまの多様化する資金運用ニーズにお応えする投資信託や国債等を取扱っております。個人預り資産は前年同期比2億94百万円増加して380億59百万円となりました。

※ 個人預り資産＝投資信託、個人年金保険、外貨預金、公共債の合計

地域金融機関としての役割

当行は地域に根差した金融機関として、地域経済の活性化・持続的発展のために「地域密着型金融」を推進しており、お取引先への円滑な資金供給やさまざまな金融サービスの提供をはじめ、お取引先企業のライフサイクルに応じたきめの細かい経営支援にも取り組んでおります。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

①創業・新事業支援への取り組み

地元のバイオベンチャー企業を育成・支援するため、「ちくぎんバイオベンチャー研究開発大賞」を創設するなど、創業・新事業展開支援に取り組んでおります。



第3回「ちくぎんバイオベンチャー研究開発大賞」表彰式

②経営改善・事業再生支援への取り組み

経営改善支援や事業再生支援が必要なお取引先企業に対しては、本部と営業店が連携し、経営者の皆さまと経営上の問題点や課題を抽出・共有した上で、業界動向や個々の企業の特性など多面的な検討を通じた経営改善計画の策定支援を行っています。計画策定後は、経営者の方々との面談等も交えながら計画達成に向けたフォロー活動を継続しています。また必要に応じて、中小企業再生支援協議会や中小企業診断士・税理士・公認会計士といった外部専門家、外部コンサルタントと連携した支援活動にも取り組んでいます。

③事業承継支援への取り組み

事業承継問題は長期的視点に立ったお取引先企業の潜在的かつ重要な経営課題の一つと考えており、本部担当者の営業店サポート強化を行い、外部の専門家と連携しながら行内的な相談能力の向上をはかっています。

2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

担保・保証に過度に依存しない融資等への取り組み

担保や第三者の保証に依存しない融資商品として、CRD（中小企業信用リスクデータベース）を利用した福岡県等との提携商品「元気フクオカ資金」、各地商工会議所との提携商品「ちくぎんビジネスローン」等を推進しております。また、福岡県信用保証協会の流動資産担保融資保証制度（略称：ABL保証）の積極的な活用も行っております。



ちくぎんビジネスローン

3. 持続可能な地域経済への貢献

①各種無料相談会の開催

お客さまのさまざまなニーズやご相談にお応えするために、「法律相談会」、「年金相談会」、「経営相談会」を定期的に開催しており、それぞれで好評をいただいております。

②広域商談会の開催

地元企業のビジネス機会の拡大を支援するため、九州の各地銀と共同で、さまざまな広域商談会を開催しております。



平成21年度 久留米広域商談会

③地域力連携拠点事業への参画

久留米商工会議所のパートナー金融機関として、地域のお取引先企業のさまざまな経営課題に対応する「地域力連携拠点事業」に取り組んでいます。

地域への各種支援活動の状況

当行は銀行業務を通じた地域経済への貢献のほか、地域社会の一員として地域の発展を願い、さまざまな社会貢献活動を積極的に展開しております。

1. 青少年スポーツ活動の支援

当行は青少年の健全な育成を願って「ちくぎん杯少年サッカー大会」を平成5年より毎年開催しております。年々充実した大会となっており、平成21年度の第17回大会には福岡県内各地から、32チーム（小学生約600名）が出場し、2日間にわたる熱戦を繰り広げました。



第17回 ちくぎん杯少年サッカー大会

2. 各種講演会の開催

地域の皆さまへの情報サービスの一環として「福岡政行先生チャリティ講演会」、「九州経済白書説明会」等を毎年開催し、ご好評をいただいております。

3. 地域の講演会等への講師の派遣

地域の学校やロータリークラブ、講演会・会議などへ役職員を講師として派遣し、銀行業務や金融情勢等についての講義・講演を行い、地域の皆さまへの金融経済に関する情報提供に努めております。



大学で講義する佐藤頭取

4. 地域行事への積極参加

当行は、地域社会の一員として毎年「くるめ水の祭典」や地域のお祭りなどのさまざまなイベントに役職員が積極的に参加し、地域の皆さまとのふれあいを大切にしております。



くるめ水の祭典

5. 環境保全・美化活動

① 全行員一斉「地域貢献清掃活動」の実施

当行の創立50周年を機に、平成14年10月より当行の基本理念である「地域社会へのご奉仕」を実践するために、全行員による店舗周辺の道路や公園などのボランティア清掃活動を行っております。



全行員一斉「地域貢献清掃活動」

② 地域の美化運動への積極参加

地域環境の美化のために、「都心部道路美化キャンペーン」、「筑後川河川敷美化ノーポイ運動」などの地域の美化運動に役職員が積極的に参加し、地域と一体となった活動を続けております。

③ 古紙リサイクル活動の推進

平成16年3月に久留米市の古紙リサイクル奨励制度に登録し、ゴミ減量の一環として古紙のリサイクルを推進しております。

6. 「小さな親切運動」の推進

当行は「くるめ『小さな親切』運動の会」（会長 井手英和＝当行取締役会長）を、昭和58年7月の同会の発足以来、全行で支援しています。全役職員が会員となって環境保全や美化運動、イベントなどに積極的に参加し、平成5年からは当行内に事務局を設置して明るく住みよい街づくりの推進に取り組んでいます。

個人のお客さま

ライフステージに合わせた各種ローン商品

個人のお客さまのより豊かで充実した明日のために、ライフステージに合わせた各種ローンを取りそろえております。

(平成21年9月30日現在)

種 類		ご融資金額	ご返済期間	特 色
 カードローン	ミニカードローン	50万円以内	3年（自動更新）	極度額の範囲内で自由にお借入れ、ご返済ができます。
	My ポ ケ ッ ト ン カ ー ド ロ ー ン	90万円以内	1年（自動更新）	極度額の範囲内で自由にお借入れができます。
   目的型ローン	マイカーローン	500万円以内	8年以内	車の購入や車検費用等のローンです。
	教 育 ロ ー ン	500万円以内	10年 6か月以内	在学期間中は返済を据置できます。
	リ フ ォ ー ム ロ ー ン	500万円以内	10年以内	自宅のリフォーム資金にご利用いただけます。
	子 育 て 支 援 ロ ー ン	50万円以内	5年以内	子育てに関する費用や育児休業中の生活資金にご利用いただけます。
 住宅ローン	住まいる住宅ローン	6,000万円以内	35年以内	変動金利型、固定金利選択型をお選びいただけます。 ※3大疾病保障特約付住宅ローンも取扱いいたしております。

事業主のお客さま

資金ニーズにお応えする充実した融資商品

地元企業や個人事業主の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えするため、さまざまな商品を取りそろえております。

(平成21年9月30日現在)

種 類		ご融資金額	ご返済期間	特 色	担保等
 事業者用ローン	事業者カードローン	1,000万円以内	2年（自動更新）	限度内で繰り返し利用できます。	保証協会
	ビ ジ ネ ス ロ ー ン	5,000万円以内	3年以内	法人または個人事業主の方が対象となります。	不要
	アグリビジネスローン	500万円以内	5年以内	当行と株式会社日本政策金融公庫が協調してご融資いたします。	不要
	ク イ ッ ク ロ ー ン	5,000万円以内	1年以内	スピード回答、無担保でご融資、事業性資金にご利用いただけます。	不要

※各種商品・サービスの詳細については当行本支店へお問合せください。

環境配慮型商品やサービス

当行は環境に配慮した商品やサービスを通して環境保護に貢献できる銀行を目指しています。

(平成21年9月30日現在)

商 品	内 容
マイカーローン・金利サービス	ハイブリッド車を購入の方を対象にローン金利を割引いたします。
リフォームローン・金利サービス	太陽光発電機を購入・設置される方を対象にローン金利を割引いたします。
住まいる住宅ローン・金利サービス	オール電化住宅やガスを使った省エネ住宅を対象にローン金利を割引いたします。

多機能な『ちくぎんマルチナカード』

ICキャッシュカードとクレジットカード機能が一体となった多機能カードです。付帯サービスとしてケータイクレジットiDやETCカードもご利用いただけるべりなカードです。



6種類から選べるカード

ゴールド、クラシック3種、アミティエ2種の6つのカードからお選びいただけます。

便利なインターネットサービス

個人のお客さま

インターネット・モバイル
バンキング（ちくぎんCnet）

パソコンまたは携帯電話から
残高照会や振込がご利用いただけ
ます。



事業主のお客さま

インターネットバンキング
（ちくぎんビジネスWeb）

オフィスにいながら残高照会
や振込がご利用いただけます。



※各種商品・サービスの詳細については当行本支店へお問合せください。

ふれあい倶楽部

■ ふれあい倶楽部とは

「ふれあい倶楽部」とは、当行にて年金をお受取りいただいているお客さまを対象としたサークルです。

■ ふれあい倶楽部の会員

当行で年金をお受取りの方は、手続きや会費なしで自動的に「ふれあい倶楽部」の会員となります。

■ 会員特典

会員の皆さまだけのお得な特典をたくさんご用意しております。



(平成21年9月30日現在)

特 典	内 容
特典その1 定期預金の金利優遇	●ふれあい定期 期間1年以上の1,000万円までのスーパー定期について、店頭金利の1.25倍の金利を適用。 (小数点第3位未満は切り上げます。) ※上記の金利優遇は、当初預入期間に限りです。 ●年金とくどく定期 期間1年で100万円までのスーパー定期について、店頭金利に0.2%上乗せいたします。
特典その2 ギフト券プレゼント	毎年6月と12月に、預かり資産（定期預金等）合計10万円以上の会員の中から抽選を行い、各100名の方に預かり資産の残高に応じて2千円から1万円のギフト券をプレゼントいたします。
特典その3 お誕生日プレゼント	満60歳以上で預かり資産（預金等）合計200万円以上の会員の方に、誕生日の月にプレゼント引換えの案内状をお送りします。お近くの筑邦銀行の窓口でプレゼントとお引換えください。

ご相談サービス

「金融のホームドクター」を目指している当行は、各種相談会の開催、相談コーナー等の充実に努めております。

(平成21年9月30日現在)

種 類	ご 相 談 サ ー ビ ス の 内 容
ち く ぎ ん 年 金 相 談 会	毎月第3水曜日に本店営業部で「年金相談会」を開催いたしております。年金に関するさまざまなご相談を社会保険労務士がわかりやすくご説明いたします。 (お問合せ：お近くの本店・各支店)
ち く ぎ ん 経 営 相 談 会	経営改善、経営革新などに前向きに取り組んでおられる経営者の方々の事業の順調な発展、成長を支援するために中小企業診断士が経営の診断助言を行います。 (お問合せ：お近くの本店・各支店)
ち く ぎ ん 法 律 相 談 会	地域に密着した金融機関のサービスの一環として、無料の「法律相談会」を開催いたしております。専門の弁護士がわかりやすくていねいにお答えします。 (お問合せ：お近くの本店・各支店)
ち く ぎ ん テレホンセンター	フリーダイヤルによるローンの仮申込、ご相談を受付けております。また、定期預金の満期のご案内も行っております。受付時間は午前9時～午後8時までです。(土・日・祝日は除きます。) ☎ 0120-86-7980
ち く ぎ ん ご 相 談 コ ー ナ ー	本店営業部では、夜8時までご融資（住宅ローン、事業資金等）や資産運用などのご相談を承っております。 TEL 0942-32-5600

※各種商品・サービスの詳細については当行本支店へお問合せください。

「日本の森を守る地方銀行有志の会」へ入会

(平成21年7月)

当行は自然環境保全に対するCSR活動の一環として、「日本の森を守る地方銀行有志の会」へ入会いたしました。「日本の森を守る地方銀行有志の会」は平成20年7月、地方銀行各行の森づくり活動の情報をネットワーク化し、日本の森を守る活動を支援するため、地方銀行8行により設立されました。現在では全国地方銀行協会加盟の64行全行が参加しています。当行は会の趣旨に賛同し、日本の森を守る活動に取り組んでまいります。

「筑邦銀行経営内容説明会」の開催

(平成21年7月～8月)

当行はIR活動の一環として、平成14年より毎年お取引先・株主等を対象として「筑邦銀行経営内容説明会」を全営業店で開催しています。本年は頭取交代後の初めての説明会となることから、ブロック単位の合同開催とし、全7会場に役付役員が出席しました。過去最高の延べ667名のお客さまにご参加いただき、「頭取自らの説明が聞いてよかった」等ご好評をいただきました。当行は本説明会でいただいたご意見を事業運営の参考とさせていただくとともに、今後も積極的な情報開示に努めてまいります。



佐藤頭取による経営内容の説明

「久留米広域商談会」の開催

(平成21年7月)

当行、佐賀銀行および十八銀行が共同で設立した「北部九州ビジネスマッチング協議会」は、久留米市との共催で「久留米広域商談会」を開催しました。第4回となる今回は、発注側に半導体関連や産業機械等の大手メー



平成21年度久留米広域商談会

カー32社、受注側には昨年度を大幅に上回る133社の参加があり、活発な商談が行われました。また、今回は初めて産学連携コーナーを設け、地元大学等5校の特許などを紹介しました。

西新町支店グランドオープン

(平成21年10月)

当行西新町支店は新築建替えし、10月26日グランドオープンいたしました。新店舗はバリアフリー対応で、全自動貸金庫や多目的トイレ、スロープの設置など機能面を充実いたしました。また、エコ活動の一環として環境に配慮したLED照明を一部採用しております。当行はこれからもお客さまの利便性向上のため店舗等の改善に努めてまいります。



新店舗がオープンした西新町支店

キャッシュカード犯罪被害にあわないために

キャッシュカードの暗証番号は大丈夫ですか？

- 暗証番号を「生年月日」、「電話番号」、「住所の番地」および「自動車のナンバー」など他人に類推されやすい番号にすると大変危険です。もし、このような番号をご使用になっている被害にあわれた場合、補償が減額されることがありますので、至急変更されるようお願いいたします。また、長期間同一の暗証番号をご使用の場合機会をみて随時変更されることをお勧めします。なお、暗証番号をカードに書き込んだり、メモと一緒に保管していたりすると、被害にあわれた場合に補償を受けられませんのでご注意ください。
- 銀行員を装って電話をかけ、「暗証番号を変更する」などといって、暗証番号を聞きだそうとする犯罪が発生しています。当行行員がお客さまに暗証番号をお聞きすることはありません。また、キャッシュカードはどんなに短時間であっても他人に預けたりするのは大変危険ですのでご注意ください。

通帳・印鑑・キャッシュカードの保管にご注意ください！

- 通帳・印鑑・キャッシュカードは別々に、厳重に保管されるようお願いいたします。また、運転免許証や保険証などご本人であることを示す公的書類も通帳などとは別に保管されることをお勧めします。
- 通帳の記帳はできるだけ頻繁に行い、不審な取引がないかを確認してください。
- 万一、通帳・印鑑・キャッシュカードのいずれか一つでも紛失された場合は、すぐにお取引店へご連絡ください。早朝・夜間および休日についてはATMサービスセンターにご連絡ください。

キャッシュカード・通帳等の紛失・盗難のご連絡先

	受付時間帯	連絡先	連絡先電話番号
平 日	8:45～17:00	お取引店またはお近くの筑邦銀行	「店舗のご案内」(P17, 18)をご覧ください。
	17:00～翌日8:45	ATMサービスセンター	0942-35-0037
土・日・祝	24時間受付		

偽造・盗難キャッシュカード対策への取組み

当行はお客さまのご預金の不正引出しを防止するため、さまざまな対策を講じております。

主な対策項目	内 容
のぞき見防止フィルム	ATM機の操作画面にのぞき見防止フィルムを貼り、お客さまの後方や横から暗証番号等をのぞき込まれないように安全性を高めています。
ICキャッシュカードの発行	偽造や不正な読み取りが困難なICチップを搭載したキャッシュカードを発行いたしております。 ※新規申込および5年ごとの更新時に発行手数料1,050円が必要となります。
ATMでの「暗証番号の変更」・「利用限度額引下げ」機能	ATMでの一日あたりのご利用限度額*の引下げと、暗証番号の変更をお客さまが直接ATMで行うことができるようにしております。

※ご利用限度額には当行ATMでのお引出し、お振込（振込資金の引落し）のほか、提携金融機関でのお引出し、デビットカードのご利用金額を含みます。

振り込め詐欺被害にあわないために

電話や文書等で相手を騙し、お金を振り込ませる「振り込め詐欺」が多発しています。

ご家族等になりすまし、事件や交通事故の示談金等の名目で現金を騙し取る「オレオレ詐欺」、税務署や社会保険事務所等を装う「還付金詐欺」、そのほか「架空請求詐欺」、「融資保証金詐欺」など手口が巧妙化していますのでご注意ください。

- お振込みをする前に、もう一度ご家族等に確認してください。
- 税務署等の公的機関が電話によりATMの操作を指示し、還付を行うことはありません。
- 身に覚えの無い請求があった場合は、安易に振込みを行わないようにしてください。
- 融資を前提に「保証金」等を要求されたらご注意ください。
- 不審に思われるような場合には最寄りの消費生活センターにご相談ください。
- 万が一被害にあわれたら、至急、警察とお振込み先の金融機関にお届けください。

なお、「振り込め詐欺被害者救済法」の施行により、詐欺等犯罪に利用された口座を凍結し、残高が1,000円以上の場合は、被害額の割合に応じて被害者に返還できることになりました。

**警察官や銀行関係者が
「キャッシュカードを預かる」
「暗証番号を聞く」
ことは絶対にありません。**

当行は、お客さまの保護および利便性の向上や業務の健全性・適切性の観点から、顧客保護等管理態勢の整備に努め次の通り取組んでまいります。

当行は、顧客保護等管理に係る基本方針を以下のとおりとします。

1. お客さまとの取引に関し、正確かつ適切な情報を提供すると共に、お客さまが理解し納得していただけるよう適切かつ十分な説明を行ないます。
2. お客さまからのご相談・苦情等は、真摯に受け止め適切かつ十分に対応し、お客さまのご理解と信頼を得られるよう努めると共に、再発防止および改善に努めます。
3. お客さまに関する情報は、法令等に従って適切に取得・利用すると共に、不正なアクセスや流出等を防止するため適切な措置を講ずるなど安全に管理いたします。
4. お客さまとの取引に関し、当行が業務を外部委託する場合は、その業務の的確な遂行を確保し、お客さまの情報やその他の利益を保護するため、委託先を適切に管理いたします。
5. お客さまと当行または当行のグループ会社、ならびにお客さまと当行または当行のグループ会社のお客さま間における取引に関して、お客さまの利益を不当に害することのないよう適切に管理いたします。
6. その他、お客さまの保護や利便性の向上のために必要と判断した業務の管理について適切に管理いたします。

なお、お客さまからのご意見・ご要望等はお取引の営業店または以下の窓口までお申し出ください。

【お問合せ窓口】

株式会社 筑邦銀行 本店 お客さまサービス室
久留米市諏訪野町2456番地の1

● 電話：0942-32-5343（直通）

（月曜日から金曜日 9：00～17：00 ただし、土・日・祝祭日等銀行休業日を除きます。）

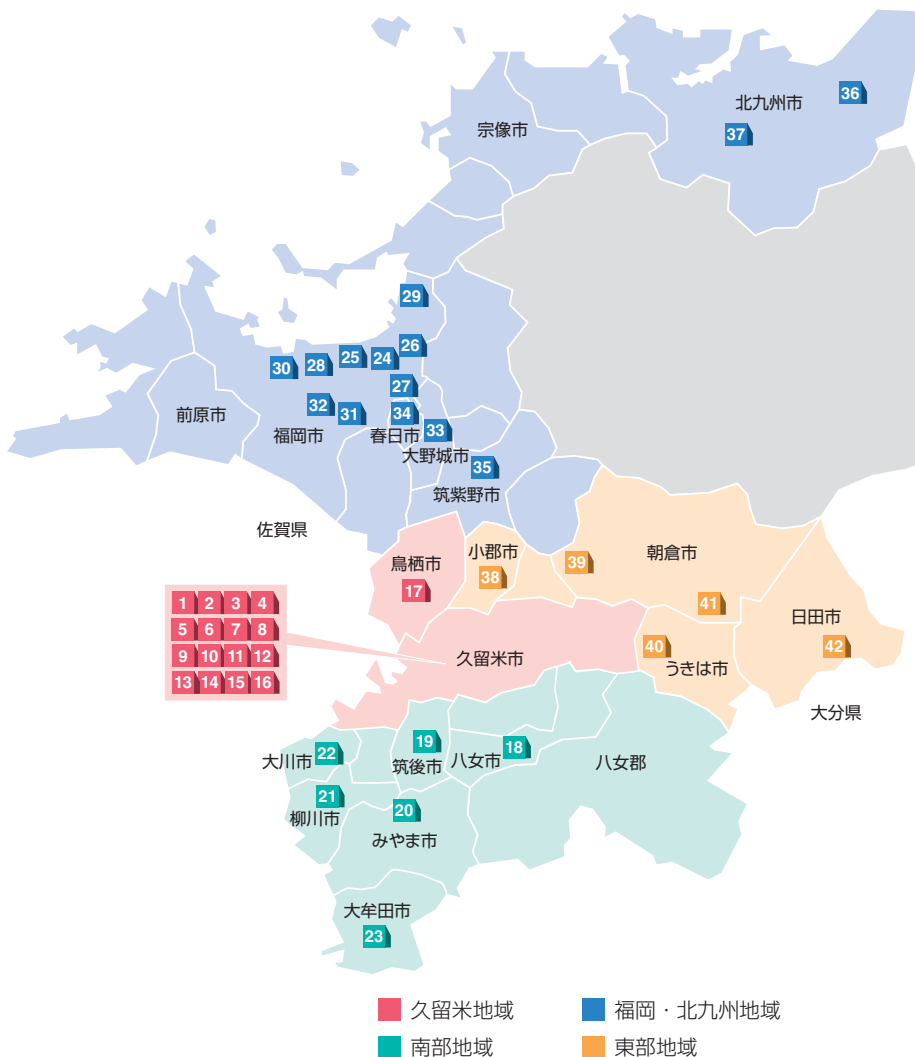
● E-mail：ckh-service@chikugin.jp



当行は、福岡県内（主として久留米地域、東部地域、南部地域、福岡・北九州地域）のほか、鳥栖市（佐賀県）および日田市（大分県）とその近隣地域を営業基盤としています。（平成21年9月30日現在）

店 舗 一 覧

番号	店 名	電話番号
1	本 店 営 業 部	0942-32-5331
2	中 央 町 支 店	0942-33-9116
3	国 道 通 支 店	0942-33-8471
4	日 吉 町 支 店	0942-32-5261
5	く し は ら 支 店	0942-39-3691
6	荒 木 支 店	0942-26-3161
7	国 分 支 店	0942-21-7131
8	高 良 内 支 店	0942-43-2333
9	長 門 石 支 店	0942-38-5731
10	津 福 支 店	0942-34-6511
11	上 津 支 店	0942-21-4681
12	南 町 支 店	0942-21-4311
13	十 三 部 支 店	0942-43-3911
14	東 合 川 支 店	0942-44-5500
15	大 善 寺 支 店	0942-26-8971
16	田 主 丸 支 店	0943-72-2171
17	鳥 栖 支 店 (佐 賀 県)	0942-83-2801
18	八 女 支 店	0943-23-3141
19	筑 後 支 店	0942-53-2188
20	瀬 高 支 店	0944-62-2143
21	柳 川 支 店	0944-72-2131
22	大 川 支 店	0944-87-2134
23	大 牟 田 支 店	0944-52-5271



番号	店 名	電話番号
24	福岡支店	092-521-1451
25	赤坂門支店	092-761-6404
26	博多支店	092-411-7231
27	雑餉隈支店	092-581-2831
28	西新町支店	092-821-3331
29	名島支店	092-661-2811
30	姪浜支店	092-891-7561
31	警弥郷支店	092-572-3911
32	中尾支店	092-561-2231
33	大野支店	092-591-3111
34	春日支店	092-501-1531
35	二日市支店	092-922-6661
36	北九州支店	093-531-3631
37	黒崎支店	093-621-0631
38	小郡支店	0942-73-3211
39	甘木支店	0946-22-3920
40	吉井支店	0943-75-2101
41	杷木支店	0946-62-1125
42	日田支店(大分県)	0973-24-3171

店舗外自動サービスコーナー

入金できる設備

- 西鉄久留米駅出張所
- 西鉄久留米駅前出張所
- 一番街出張所
- 久留米六角堂広場出張所
- 久留米大学病院1階出張所
- 久留米大学医療センター出張所
- 久留米大学商学部出張所
- サンコー上津店出張所
- 鮮ど市場上津店出張所
- 西鉄花畑駅出張所
- 聖マリア病院出張所
- スーパーモリナガ津福店出張所
- マックスバリュ櫛原店出張所
- スーパー大栄国分店出張所
- ゆめタウン久留米出張所
- 西鉄ストア宮ノ陣店出張所
- JR久留米駅出張所

- マックスバリュ大石町店出張所
- 久留米駐屯地出張所
- 久留米市役所出張所
- あんくる夢市場久留米店出張所
- サザンモール出張所
- マックスバリュ北野店出張所
- 山川出張所
- ミスターマックス北茂安店出張所

- ゆめタウン八女出張所
- 柳川市役所出張所

- ソラリアプラザB1出張所
- 明治屋太宰府店出張所
- 筑紫野市役所出張所
- ゆめタウン筑紫野出張所

- 小郡市役所出張所
- D&D大刀洗店出張所
- 朝倉市役所出張所
- ジャスコ甘木店出張所

九州ATMネットワーク



提携金融機関10行のATM・CD 2,972か所 6,316台

(平成21年9月30日現在)

筑邦銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行、佐賀銀行、十八銀行、親和銀行、肥後銀行、大分銀行、宮崎銀行、鹿児島銀行のキャッシュカードをご利用のお客さまは、10行のATM・CDからのお引出しが手数料無料でご利用いただけます。

無料でご利用いただける時間 平日8:45~18:00

※上記時間以外のご利用には、別途時間外手数料(105円)が必要となります。
お振込みの場合、所定のお振込手数料が別途必要となります。
※ご利用時間およびサービス内容は設置場所によって異なります。
※詳細は営業店窓口へお問合せいただくか、当行ホームページをご覧ください。

第86期中 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

(平成21年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	53,300	預金	552,720
買入金銭債権	143	譲渡性預金	1,880
商品有価証券	234	借入金	6,629
有価証券	143,390	その他負債	8,645
貸出金	378,386	退職給付引当金	1,625
外国為替	418	役員退職慰労引当金	382
リース債権及びリース投資資産	7,460	偶発損失引当金	131
その他資産	8,944	再評価に係る繰延税金負債	1,780
有形固定資産	10,132	支払承諾	8,461
無形固定資産	2,650	負債の部合計	582,257
繰延税金資産	4,799	(純資産の部)	
支払承諾見返	8,461	資本金	8,000
貸倒引当金	△6,043	資本剰余金	5,759
		利益剰余金	11,088
		自己株式	△69
		株主資本合計	24,778
		その他有価証券評価差額金	691
		土地再評価差額金	2,153
		評価・換算差額等合計	2,845
		少数株主持分	2,398
		純資産の部合計	30,022
資産の部合計	612,280	負債及び純資産の部合計	612,280

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第86期中 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

科 目	金 額
経常収益	9,075
資金運用収益	5,410
(うち貸出金利息)	(4,433)
(うち有価証券利息配当金)	(886)
役務取引等収益	860
その他業務収益	2,576
その他経常収益	228
経常費用	8,430
資金調達費用	579
(うち預金利息)	(525)
役務取引等費用	288
その他業務費用	2,325
営業経費	4,441
その他経常費用	794
経常利益	645
特別利益	0
特別損失	2
税金等調整前中間純利益	643
法人税、住民税及び事業税	32
法人税等調整額	331
法人税等合計	363
少数株主利益	36
中間純利益	243

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第86期中 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

科目	金額	科目	金額	科目	金額	科目	金額
株主資本		自己株式		評価・換算差額等		少数株主持分	
資本金		前期末残高	△68	その他有価証券評価差額金		前期末残高	2,363
前期末残高	8,000	当中間期変動額		前期末残高	△2,712	当中間期変動額	
当中間期変動額		自己株式の取得	△2	当中間期変動額		株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	34
当中間期変動額合計	—	自己株式の処分	1	株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,404	当中間期変動額合計	34
当中間期末残高	8,000	当中間期変動額合計	△0	当中間期変動額合計	3,404	当中間期末残高	2,398
資本剰余金		当中間期末残高	△69	当中間期末残高	691	純資産合計	
前期末残高	5,759	株主資本合計		土地再評価差額金		前期末残高	26,496
当中間期変動額		前期末残高	24,691	前期末残高	2,153	当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—	当中間期変動額		当中間期変動額		剰余金の配当	△155
当中間期末残高	5,759	剰余金の配当	△155	当中間期変動額合計	—	中間純利益	243
利益剰余金		中間純利益	243	当中間期末残高	2,153	自己株式の取得	△2
前期末残高	11,000	自己株式の取得	△2	評価・換算差額等合計	△558	自己株式の処分	1
当中間期変動額		自己株式の処分	1	当中間期変動額		株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,438
剰余金の配当	△155	当中間期変動額合計	87	株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,404	当中間期変動額合計	3,526
中間純利益	243	当中間期末残高	24,778	当中間期変動額合計	3,404	当中間期末残高	30,022
自己株式の処分	△0			当中間期末残高	2,845		
当中間期変動額合計	87						
当中間期末残高	11,088						

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第86期中 中間貸借対照表

(単位：百万円)

(平成21年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	53,214	預金	553,736
買入金銭債権	143	譲渡性預金	1,880
商品有価証券	234	その他負債	8,150
有価証券	143,357	未払法人税等	37
貸出金	382,095	リース債務	791
外国為替	418	その他の負債	7,320
その他資産	3,646	退職給付引当金	1,605
有形固定資産	9,847	役員退職慰労引当金	350
無形固定資産	2,627	偶発損失引当金	131
繰延税金資産	4,428	再評価に係る繰延税金負債	1,780
支払承諾見返	8,461	支払承諾	8,461
貸倒引当金	△5,016	負債の部合計	576,095
		(純資産の部)	
		資本金	8,000
		資本剰余金	5,759
		資本準備金	5,759
		利益剰余金	10,826
		利益準備金	2,724
		その他利益剰余金	8,102
		別途積立金	7,400
		繰越利益剰余金	702
		自己株式	△69
		株主資本合計	24,516
		その他有価証券評価差額金	691
		土地再評価差額金	2,153
		評価・換算差額等合計	2,845
		純資産の部合計	27,362
資産の部合計	603,457	負債及び純資産の部合計	603,457

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第86期中 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
株主資本		別途積立金	
資本金		前期末残高	10,400
前期末残高	8,000	当中間期変動額	
当中間期変動額		別途積立金の取崩	△3,000
当中間期変動額合計	—	当中間期変動額合計	△3,000
当中間期末残高	8,000	当中間期末残高	7,400
資本剰余金		繰越利益剰余金	
資本準備金		前期末残高	△2,384
前期末残高	5,759	当中間期変動額	
当中間期変動額		剰余金の配当	△155
当中間期変動額合計	—	別途積立金の取崩	3,000
当中間期末残高	5,759	中間純利益	242
資本剰余金合計		自己株式の処分	△0
前期末残高	5,759	当中間期変動額合計	3,086
当中間期変動額		当中間期末残高	702
当中間期変動額合計	—	利益剰余金合計	
当中間期末残高	5,759	前期末残高	10,740
利益剰余金		当中間期変動額	
利益準備金		剰余金の配当	△155
前期末残高	2,724	別途積立金の取崩	—
当中間期変動額		中間純利益	242
当中間期変動額合計	—	自己株式の処分	△0
当中間期末残高	2,724	当中間期変動額合計	86
その他利益剰余金		当中間期末残高	10,826

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第86期中 中間損益計算書

(単位：百万円)

(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

科 目	金 額
経常収益	6,572
資金運用収益	5,377
(うち貸出金利息)	(4,458)
(うち有価証券利息配当金)	(886)
役務取引等収益	828
その他業務収益	135
その他経常収益	229
経常費用	5,992
資金調達費用	542
(うち預金利息)	(525)
役務取引等費用	318
その他業務費用	40
営業経費	4,324
その他経常費用	766
経常利益	579
特別利益	0
特別損失	2
税引前中間純利益	577
法人税、住民税及び事業税	8
法人税等調整額	326
法人税等合計	334
中間純利益	242

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

科目	金額	科目	金額
自己株式		土地再評価差額金	
前期末残高	△68	前期末残高	2,153
当中間期変動額		当中間期変動額	
自己株式の取得	△2	当中間期変動額合計	—
自己株式の処分	1	当中間期末残高	2,153
当中間期変動額合計	△0	評価・換算差額等合計	
当中間期末残高	△69	前期末残高	△558
株主資本合計		当中間期変動額	
前期末残高	24,430	株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,404
当中間期変動額		当中間期変動額合計	3,404
剰余金の配当	△155	当中間期末残高	2,845
中間純利益	242	純資産合計	
自己株式の取得	△2	前期末残高	23,871
自己株式の処分	1	当中間期変動額	
当中間期変動額合計	86	剰余金の配当	△155
当中間期末残高	24,516	中間純利益	242
評価・換算差額等		自己株式の取得	△2
その他有価証券評価差額金		自己株式の処分	1
前期末残高	△2,712	株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,404
当中間期変動額		当中間期変動額合計	3,490
当中間期変動額		当中間期末残高	27,362
当中間期変動額合計	3,404		
当中間期末残高	691		

役員氏名

(平成21年9月30日現在)

取締役会長 (代表取締役)	井 手 和 英
取締役頭取 (代表取締役)	佐 藤 清一郎
専 務 取 締 役	日 隈 篤 裕
常 務 取 締 役	空 閑 重 信
常 務 取 締 役	龍 憲 一
常 務 取 締 役	田 中 靖 正
取 締 役	青 木 正 明
常 勤 監 査 役	吉 田 茂
監 査 役	豊 島 安 治
監 査 役	上 野 寛
監 査 役	薬師寺 道 明

(注) 監査役上野寛、薬師寺道明の両名は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

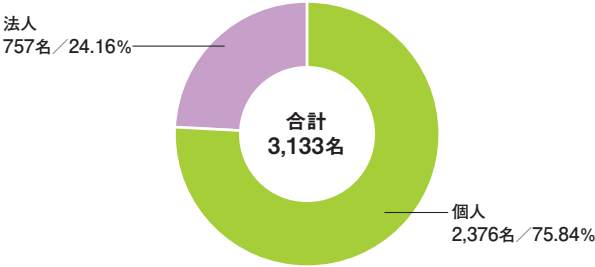
株式の状況

(平成21年9月30日現在)

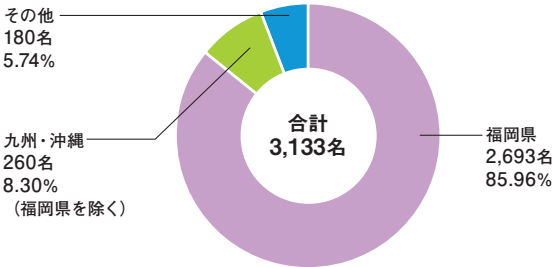
▶ 株式の所有数別分布表

区分	株主数 (名)	株主数 比率 (%)	株式数 (株)	株式数 比率 (%)
1,000,000株以上	10	0.32	16,415,419	26.27
500,000株以上	11	0.35	7,466,410	11.95
100,000株以上	65	2.08	14,785,833	23.66
50,000株以上	79	2.52	5,108,856	8.18
10,000株以上	726	23.17	13,169,937	21.07
5,000株以上	481	15.35	2,942,751	4.71
1,000株以上	1,135	36.23	2,367,651	3.79
1,000株未満	626	19.98	233,343	0.37
合 計	3,133	100.00	62,490,200	100.00

▶ 株式の所有者別分布状況



▶ 株主の地域別分布状況



- 1.事業年度

2.期末配当金受領株主確定日

3.中間配当金受領株主確定日

4.定時株主総会

5.株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関

6.同 連 絡 先

7.上 場 証 券 取 引 所

8.公 告 掲 載 紙
- 毎年4月1日から翌年の3月31日まで

毎年3月31日

毎年9月30日

毎決算日後3か月以内に開催

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711（通話料無料）

証券会員制法人 福岡証券取引所

福岡市において発行する西日本新聞に掲載
決算公告については、下記のホームページに掲載しております。
・ホームページアドレス <http://www.chikugin.co.jp/>

(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容		お問合せ先
● 特別口座から一般口座への振替請求 ● 単元未満株式の買取（買増）請求 ● 住所・氏名等のご変更 ● 特別口座の残高照会 ● 配当金の受領方法の指定（※）	特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料） 〈手続き書類のご請求方法〉 ● 音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479（通話料無料） ● インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株 主 名 簿 管 理 人	

（※）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容		お問合せ先
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料）
● 上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

ちくぎんホームページのご案内

当行の経営情報についてのご紹介や、商品・サービス、最新のトピックス等常時情報を発信しております。
また、インターネットバンキングサービスやローンの仮申込み等もご利用いただけます。ぜひ、当行ホームページをご活用ください。

<http://www.chikugin.co.jp/>



あなたのまちの
筑邦銀行

筑邦銀行総合企画部広報室
〒830-0037 久留米市諏訪野町2456-1
TEL (0942) 32-5331 (代)